

黒部市立村椿小学校 文責:校長 寺島紀子 令和7年11月28日 第26号

市内の小中学校でインフルエンザの流行が目立つようになってきました。本校でも先週から高熱による 欠席者がちらほらと見られ、今のところ大きな流行にはなっていませんが動向を注意深くみているところ です。各家庭におかれましては、引き続き日常的な健康管理と感染対策をよろしくお願いいたします。

さて、先週末 22 日(土) にコラーレで「黒部市善行青少年 表彰式」が行われ、本校からは計画委員会が団体表彰を受けま した。計画委員会は本校の児童会活動の中心となって挨拶運動 や「あったかアクション」に取り組み、温かい学校づくりのた めに活動しています。この日出席した代表 2 名は、いつもどお りの大きな返事と丁寧な所作で堂々とした受賞態度でした。

きない。

これからも子供たちが自分たちで工夫しながら学校生活を楽 した して しく 豊かなものにしていけるように、 児童会活動を通して一人一人の力を育てていきたいと思います。

大成功・大満足の「市音楽会」でした!

21日(金)は子供たちが待ちに待った「黒部市小学校音楽会」本番。市内 9 校の5・6年生がコラーレに一堂に会しました。村椿小は発表校 5 校の中で一番最初でしたが、そうした緊張感の中でもこれまでの練習の成果を十二分に発揮し、素晴らしい演奏を発表することができました。自分たちの音の響きを感じ、音楽の楽しさ、仲間と協力することの大切さを味わったことと思います。演奏が終わり、カーターホールいっぱいの拍手を浴び

た子供たちの表情は皆、満足感にあふれていました。 会場からは「オープニン

グにふさわしい演奏でした」「感動的でした」との感想をいただきました。















★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしています! 校長室だよりへの感想・学校へのご意見もお願いします 切り取りできればお名前 or 児童名(

進んで身体を動かす子供を目指して

10月の中距離走記録会のあと、火・木曜日の業間運動「Go!Go! つばきッズ」は本格的に体育館での

屋内メニューに切り替えて続けてきています。本校の課題である体幹と 握力の強化をねらってのサーキットメニューです。体育委員会のホイッ スルの合図に合わせて、皆真剣に、そして楽しげに、繰り返し身体を動 かしています。たとえば両手両足を床に着けての「くまさん歩き」が、 最近では「くまさん走り」に進化するほど、どの子も身体の動かし方が 上達してきました。

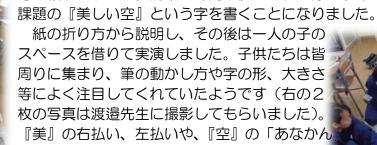
こうした取組の成果でしょうか。先日行った校内アンケートでは、ほ とんどの児童が「運動が好き」と答えていました。進んで身体を動かし、 元気でやりぬく子供に近付いてきていることが分かります。

さて、保護者の方にすでに案内していますとおり、来月 12 日(金)5 限の「学校保健委員会」では、 心と体のストレッチに関する内容について学習します。保護者の皆様の参加を大募集しております。当日 朝までにお知らせくだされば大丈夫ですので、ご検討のほどよろしくお願いします。

導を頼まれました。前半の時間を使って、実際に今年の

シリーズ「教室におじゃまします」11月25日(火)4年国語科(書写)の巻

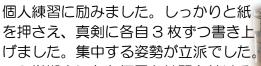
4年の書写は日頃は澤田先生と渡邉先生が担当しています。この日は書き初め練習(実際の書き初め用紙に書く最初の時間)ということで、私は特別に出前指



むり」等は「思ったより筆がゆっくり動いている!」など、気付いたことを率直につぶやいて

いて、子供たちの関心・意欲の高さを感じました。

この日は特別に2時間続きの授業でした。一人一人が時間いっぱい











<おまけのひとりごと>数週間前のTV番組で、「子供の頃から猿のように動きたかった」と、手足を使い「四本足」で歩いたり走ったり木に登ったりと、自在に動いている男性が取材を受けていました。年齢は30歳代くらいだったでしょうか、本当に猿のように素早く動くことといったら!並の人間の二足走りよりも速いくらいでした。世の中には奇特な人がいるものです。「あきらめたらそこで終わり」とも言いますし、人間の無限の潜在能力を信じ愚直に練習を続けることが奇跡を生むのかもしれません。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしています! 校長室だよりへの感想・学校へのご意見もお願いします 切り取りできればお名前 or 児童名(